

For Earth, For Life
Kubota

クボタミニバックホー

RX-205



国土交通省新技術登録システム

NETIS 登録

オートアイドル機能付ミニバックホウ
登録番号 KK-120076-VE

NETIS 88888888-8888

信頼の先進機能に、安全性を高めてさらに進化。 クボタミニバックホー RX-205、新登場!

あらゆる建設シーンで真価を発揮するクボタミニバックホー RX-205。

その快適な操作性、優れた作業効率をはじめコンパクトなボディに凝縮された卓越の高性能が、

さらなる安全性を求めてモデルチェンジ。

新設計の TOPS 対応キャノピ、シートベルトを標準装備し、さらなる安全性を追求。

デザイン一新のクボタミニバックホーが

現場の多様な期待にお応えします。

TOPS

TOPS (Tip Over Protective Structures) とは、「横転時乗員保護構造」のことで、機体が前後または側方へ転倒したとき、シートベルトを着用したオペレータを危険から保護する構造です。



クボタミニバックホー

RX-205

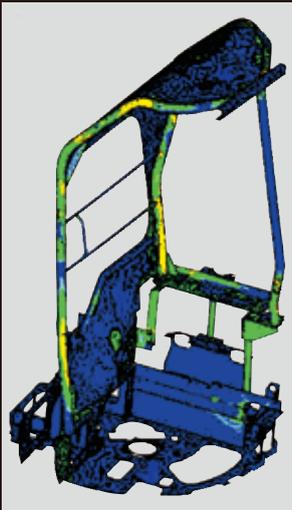
SAFETY

常に作業に集中できる高水準の安全性を追求。

TOPS 対応キャノピ&

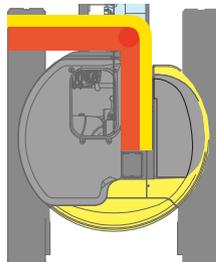
シートベルトを標準装備

ゆったりと快適な作業スペースは、巻取式シートベルトを標準装備するとともに、TOPS 対応キャノピーの採用により安全性をさらに追求。万一の横転時にオペレータを保護する安全構造を実現しています。



運転席干渉自動回避システム

バケットが運転室に衝突しないよう、干渉領域に入る前に、ブームが止まることなく滑らかに運転室を回避。従来のようにブームが止まり、再作動時にはブームを干渉領域外まで戻す必要がなく、ノンストップで作業が続行できます。オペレータはストレスを感じることなく、作業効率もアップします。



■ 自動回避領域 ■ 干渉防止領域

ブーム降下防止機構

ブームの自然降下を最小限に抑え、ブームの位置を保持します。



細部にわたるまで安心を高める、クボタの安全へのこだわり

● 旋回ネガティブブレーキ

エンジン停止後、自動的に旋回モータにブレーキがかかる安心のシステム。輸送時に使用していた旋回ロックピンも不要です。

● 安全レバー&エンジンニュートラルスタート

安全レバーをロックすることで不意の誤操作による作業機、旋回の作動を防止。またレバーがロック状態でなければエンジンが始動しない仕組みとなっています。



TECHNOLOGY

コンパクトなボディに卓越の先進機能を凝縮。

横置きデジタルメータ

大画面 + シンプル表示で見やすいコンソール一体型デジタルメータを採用。簡単操作で必要な情報を表示でき、機能ボタンを液晶の下に配置するなど高い操作性を發揮します。



- 1 ユーザー設定
各種項目の呼び出し、設定、確認、変更
- 2 クレーン
クレーンモードへの切り替え（クレーン仕様機）
- 3 アーム制限
アームかき込み制限の設定／解除（サービスポート仕様機）
- 4 情報（インフォメーション）
各種情報のお知らせ
- 5 表示切替
各種表示の切り替え



時計表示



クレーン表示



燃料残表示

■各種機能

- 水温計表示
- アワメータ表示
- タコメータ表示
- メンテナンス表示
- ユーザー設定表示
- 警告表示
- キー忘れ表示

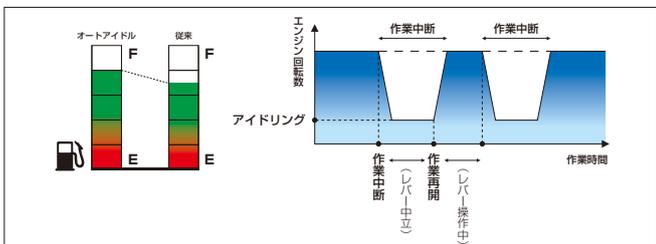
オリジナル盗難防止装置「SS キー」を標準装備

キーに内蔵された情報を本体が認識することで、はじめてエンジンが始動する「SS キー」。キー抜き忘れ時にはアラーム音によるお知らせ、盗難防止機能作動時にはLED点滅による告知機能があり、現行キーもそのまま使用可能です。もちろん、キーの形状が同じでも別のキーでは始動不可。電気・油圧・燃料の各システムをロックする安心装備です。



騒音低減と燃費効率を向上するオートアイドル（標準装備）

操作レバーを中立に戻すと、4秒後自動的にエンジンの回転がアイドル状態となり、再び操作レバーを動かすと、即座に元のエンジン回転数に戻る先進機能。燃料が約10%節約できるとともに、騒音が低減できるので市街地や夜間の作業も安心して行えます。



満タンお知らせブザー

給油時にブザー補助音で燃料給油状態をお知らせし、給油オーバーフローを防止します。

ブーム高さ制限 （オプション）

ブームの最大高さの任意設定が可能。安全に作業を行えます。



MAINTENANCE

各部にわたり最小限を追求したスマートな整備性。

簡単に開閉できる、ダブルオープンボンネット

後部と右サイドのボンネットが大きく開くので、エンジン周りや燃料系の日常点検・整備が手軽に可能。本格的な整備の際は、わずか数分で後部と右サイドのボンネットの取り外しができ、内部の点検・整備がスピーディかつ的確に行えます。



●強化型ゴムクローラ

優れた強度と耐久性を備えたゴムクローラを採用。

●取説・工具入れ

シートの下部に取説や工具の収納ボックスを装備しました。



強固なフロント各部

作業中に大きな負荷のかかるブームの両端、走行モータサポートに鋳鋼材を使用。また、フロント支点部は大径フロント支点ピンにより強化しています。

損傷やトラブルを最小限に抑える、

先進の装備と優れた整備性

●鋼板製ボンネット

ボンネット部は補修が可能な鋼板製を採用しています。

●片山型トラックフレーム

クローラの泥はけがよく、土落としや洗車が容易に行えます。

●オートグロー

水温を自動感知し、最適、最短なグロー時間でエンジンを始動可能にします。

●分割式ドーザホース

ホースを途中で分割することで、不意の損傷時にも、ホースの整備・交換が容易に行えます。



●ダクティル製オフセットブラケット

アーム取付部のブラケットに、優れた耐久性を誇るダクティルを使用。また、外観デザイン面にも配慮しました。

●山型ブームシリンダカバー

廃材などの積み込み作業時もブームシリンダを損傷から守る特殊形状のカバーを装備しています。



PERFORMANCE

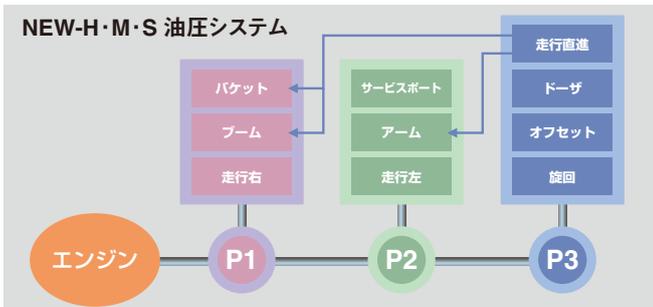
パワーと効率を両立させたハイパフォーマンス。



パワフルな掘削力と4連動作の

NEW-H・M・S 油圧システム

ブーム・アーム・旋回にそれぞれ独立したポンプを使用する3ポンプシステムを採用し、制御範囲の広いコントロールバルブ、可変容量ポンプを搭載。パワフルな掘削性能をはじめ、油圧システムとの最適マッチングにより、バケット・ブーム・アーム・旋回の同時操作を可能としました。さらに、走行直進回路の搭載により、走行時にフロント操作をしても安定した直進走行を実現するなど、現場のハードな要求に高次元でお応えします。



クラス最大のバケット掘削力

21.2kN (2,160kgf)と2tクラスの掘削力を発揮。ゆとりのパワーで効率よく作業を行えます。

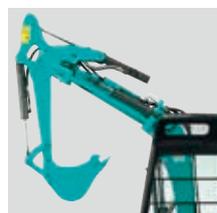


アームかき込み制限を標準装備 (3モード)

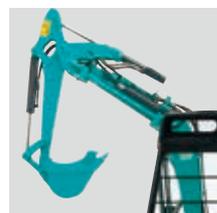
アタッチメントに応じて、アームのかき込み位置を標準バケット・ブレイカ・平爪の3モードに切り替え可能。アームのかき込み量を自動制限し、ブレイカ装着の場合もブームシリンダの破損を防ぎます。



アームかき込み画面



バケットモード



平爪モード



ブレイカモード

サービスポート配管仕様 (オプション)

ブレーカや油圧フォークなど様々なアタッチメントに対応可能となります。



スーパーチェンジ/2パターンマルチ (標準装備)

4パターンマルチ (オプション)

操作方法を他社方式に切り替えることができます。



シガーライターソケット式予備電源

ソケットタイプの12V 予備電源を採用。

ダイヤル式アクセル

ダイヤル式の簡単操作でエンジン回転数の調整が可能です。



2tクラス超小旋回機に業界初!

移動式クレーン仕様機

法令で定める構造と安全装置の装備はもちろん、油圧の異常低下によるブーム・アーム降下防止装置を装備。クレーンモード時には、エンジン回転数が自動的に吊り作業に適した回転数になります。過負荷時には、ブザーと警告ランプと同時に、液晶モニターでも警告内容を表示するので、素早く対応できます。

※日本クレーン協会が制定した JCA 規格「JCS2205-98」に適合しています。

さらに安全! 新機能

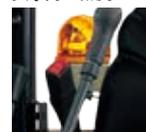
安全性を高める「クレーン+走行」モードを新採用

「クレーン+走行」ボタンを押すと、走行吊り時定格荷重に切替るとともに、走行が1速に固定され、より安全に荷を吊ったまま走行できます。

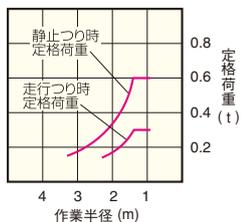


余裕の
0.6t 吊り

クレーンモード時に LED の外部表示灯が点灯



RX-205 CR 定格荷重 (標準アーム、0.06m³バケット付)



| 作業範囲 | 定格荷重 | |
|----------|--------|--------|
| | 静止時 | 走行時 |
| 3.3 m | 0.15 t | — |
| 3.0 m | 0.18 t | — |
| 2.5 m | 0.24 t | — |
| 2.3 m | 0.28 t | 0.14 t |
| 2.0 m | 0.34 t | 0.17 t |
| 1.5 m | 0.54 t | 0.27 t |
| 1.4 m 以下 | 0.60 t | 0.30 t |

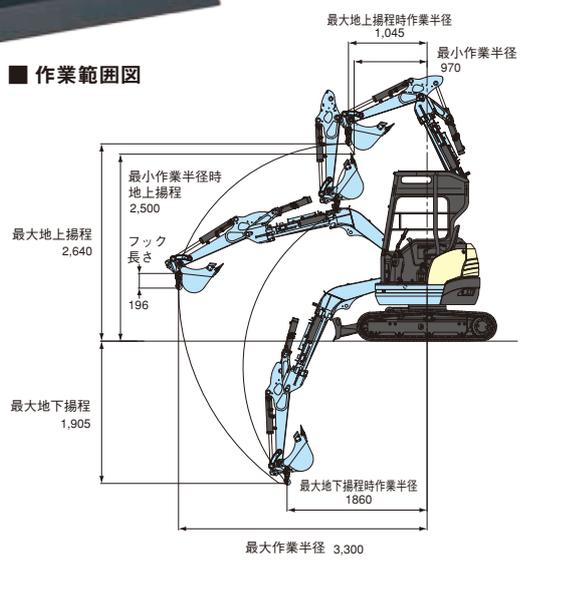


フック格収時



ワイヤーロープ外れ止め金具付き格納型フックを採用

作業範囲図



| | |
|-------|-----------|
| 型式 | RX-205 CR |
| 機械質量 | 2,020 kg |
| 吊上げ荷重 | 0.6 t |

※質量はゴムクローラ仕様

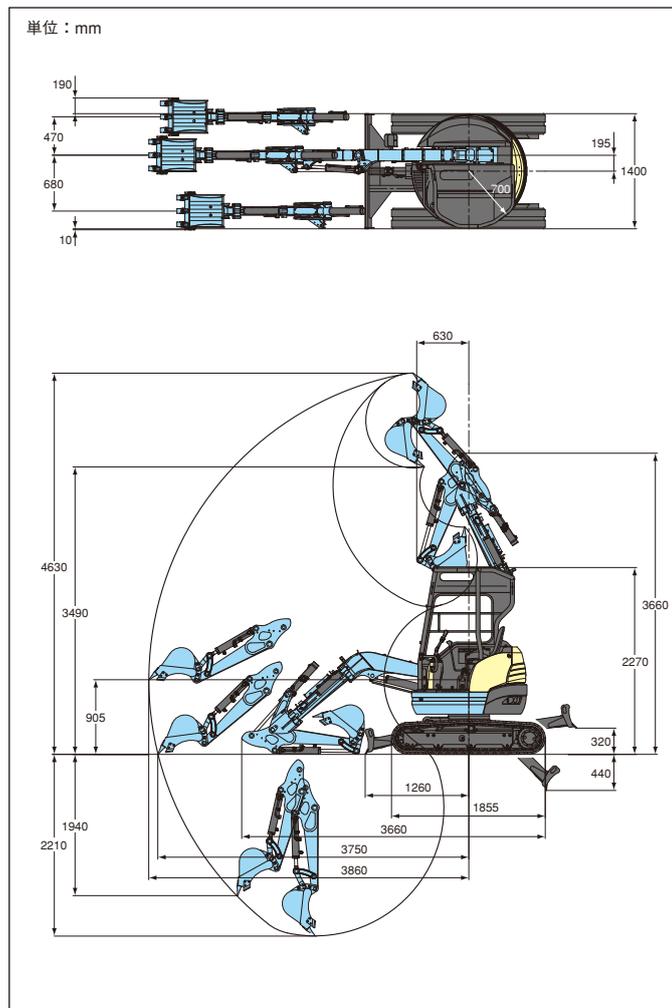
※クレーン仕様機の運転には「移動式クレーン特別教育」と「玉掛けと特別教育」の受講が必要です。

注 1) 静止時定格荷重は、水平堅土上設置荷役における値で、転倒荷重の78%以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度1.15以上です。

注 2) 走行時、つり荷下面高さは、地上0.3m以下と定められています。

注 3) 実際に吊り上げられる荷重は、上表の定格荷重から玉掛けロープ重量を差し引いた値です。

■ 作業範囲



■ 仕様

| 型 式 | | RX-205 |
|------------------------|-----------------------|---------------------------|
| バケット容量 JIS平積/山積 | | 0.041/0.060m ³ |
| 標準バケット幅 (サイドカッタ含む/含まず) | | 450/400mm |
| 機械質量 | | 1,990kg |
| 機体質量 | | 1,440kg |
| 機体寸法 (輸送時) | 全長 | 3,660mm |
| | 全高 | 2,270mm |
| | 全幅 | 1,400mm |
| | 最低地上高 | 265mm |
| エンジン | 区分 | クボタ水冷3気筒D1105-K3A |
| | 形式 | D1105-E2-BH-SR-2 |
| | 総排気量 | 1.123L (1,123cc) |
| | 定格出力/回転数 | 14.0kW (19PS) / 2,200rpm |
| 掘削性能 | 最大掘削高さ | 4,630mm |
| | 最大ダンプ高さ | 3,490mm |
| | 最大掘削深さ | 2,210mm |
| | 最大垂直掘削深さ | 1,940mm |
| | 最大掘削半径 | 3,860mm |
| | オフセット量 (右/左) | 470/680mm |
| | 最小フロント旋回半径 (スイング時) | 700mm |
| | 最小後端半径 | 700mm |
| 標準シュー | 標準シュー形式 | ゴムクローラ |
| | シュー幅 | 250mm |
| 走行部 | クローラ全長 | 1,860mm |
| | タンブラ中心距離 | 1,470mm |
| | クローラ中心距離 | 1,150mm |
| | 走行速度 (1速/2速) | 2.2/4.2km/h |
| | 登坂能力 | 30° (58%) |
| 旋回速度 | 8.9rpm | |
| 排土板 | 排土板 (幅) | 1,400mm |
| | 排土板 (高さ) | 292mm |
| | リフト量 (GL上/下) | 320/440mm |
| 油圧ポンプ形式 | 可変容量型ピストン式×2+ギア式×2 | |
| 旋回モータ形式 | オービットモータ | |
| 走行モータ形式 | ピストンモータ：2F | |
| 燃料タンク容量 | 27.5L | |
| 作動油量 | 24L (タンク内) / 35L (全量) | |

■ アタッチメント&オプション一覧表 ※納期など詳細は販売店にお問い合わせ下さい。

| 品 名 | 仕様・用途 |
|----------|-----------------------------------|
| 狭幅バケット | 幅330 (280) mm 0.038m ³ |
| 4パターンマルチ | クボタ (JIS) と日立・コマツ、三菱、神鋼パターンに切替え |
| スーパーチェンジ | クボタ (JIS) と日立・コマツパターンに切替え |

※バケット幅 () はサイドカッタ含まず ※バケット容量は新JIS山積で表示

| 品 名 | 仕様・用途 |
|-------------|---|
| ブーム高さ制限キット | 高さを気にせず作業可能 |
| 鉄クローラ | 幅250mm、43リンク、シューパット取付ボルト穴アキ |
| 鉄クローラ+ゴムパット | 幅250mm、43枚 |
| サービスポート | 23L/min 20.6Mpa (210kgf/cm ²) |

- ご使用される時は取扱説明書をよくお読みのうえ正しくご使用下さい。
- 機体質量3t未満の建設機械を運転する場合には、事前に「車両系建設機械運転特別教育」を、3t以上の場合は「車両系建設機械運転技能講習」を必ず受講して下さい。
- 故障や事故を防ぐ為、機械の定期的な点検を必ず行って下さい。
- 特定自主検査は厚生労働大臣又は労働基準監督局長の登録を受けた検査業者で検査を行なうよう義務づけられています。

株式会社クボタ 建設機械マーケティング部 大阪府大阪市浪速区数津東1-2-47

株式会社クボタ建機ジャパン 本社 兵庫県尼崎市浜1-1-1 ☎06-6470-6200

| | | |
|---------|------------------|---------------|
| 北海道営業部 | 北海道北広島市大曲工業団地3-1 | ☎011-377-5511 |
| 東北営業部 | 宮城県名取市田高字原182-1 | ☎022-384-2144 |
| 関東第1営業部 | 東京都中央区京橋2-1-3 | ☎03-3245-3614 |
| 関東第2営業部 | 東京都中央区京橋2-1-3 | ☎03-3245-3614 |
| 中部営業部 | 愛知県一宮市観音町1-1 | ☎0586-73-1235 |
| 関西第1営業部 | 兵庫県伊丹市奥畑5-10 | ☎072-781-7715 |
| 関西第2営業部 | 大阪府和泉市上代町996-1 | ☎0725-45-2299 |
| 中国営業部 | 広島県呉市広多賀谷3-4-10 | ☎0823-72-0233 |
| 四国営業部 | 香川県丸亀市飯山町下法軍寺90 | ☎0877-98-0277 |
| 九州営業部 | 福岡県大野城市御笠川2-3-1 | ☎092-503-3802 |

URL: <http://www.kubotakenki.co.jp>

製品の詳しいご相談は下記までご連絡ください。